

府高退教通信

NO.216

発行
〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町七十一
府教育会館7F 大阪府高教内
大阪府立高等学校
退職教職員の手会

TEL 06-6768-2106
FAX 06-6768-1675

私たちの思いを持ち寄り 府高退教総会の成功を

幹事長 貝谷安宏

府高退教は、一昨年の結成25周年を経て、新しい「峠」をめざして二年目に入っています。この間、府高退教をめぐる内外の状況は大きく変化を遂げました。特に、憲法九条に自衛隊の保持を書き込み、自衛隊を海外で戦うことができる自衛隊に変えようとする安倍九条改憲の動きは、平和・民主教育発展の願いに結ばれた私たち府高退教会員の思いをきわめて乱暴にふみこむるものです。

戦後日本が一度も戦争することもなく、私たちが平和に過ごす。今年度の総会はこのような状況の中で開かれます。私たちがのさまたげな思いを持ち寄り、希望の持てる総会になればと願っています。多数の皆さんの参加をお待ちしています。

してこれたのも憲法九条のおかげです。国政の私物化と腐敗の極に達した安倍政権は、三千万署名やますます大きくなる国民の怒りの声に、崖っぷちに追い込まれ、よりよい政治へのあらたな展望も見えてきています。

菜園訪問&バーベキュー

今年は河内長野の千代田短大近くにある太田清美（長野北）さんの菜園です。薫風のもと、採りたての野菜などをいただきながら歓談のひと時を過ごそうではありませんか。

記
日時 6月1日（金）午前11時～3時
場所 太田菜園（南海千代田駅からバス、緑が丘北町行きに乗って東峰で下車、東峰から徒歩約10分）
費用 1500円程度（BQ・飲物代）
※ 参加される方は5月25日（金）までに次の世話人にご連絡ください。菜園への経路、交通手段等は別途ご連絡します。

高橋 貞雄 (tel.0722 - 78 - 1072)
連山 豊 (tel.0729 - 41 - 8794)
広瀬 晃 (tel.0744 - 27 - 6669)
村上 国利 (tel.0721 - 24 - 8810)

放送法とNHK受信料

最高裁判決と放送法遵守を求める奈良地裁への訴え
佐々木有馬（堺西）

最高裁大法廷は昨年十二月六日、NHKの受信料を「合憲」とする判断を示しました。「偏った放送内容に不満がある」として受信契約を拒否していた東京都内の男性に対して、NHKが契約の締結や未払い分を支払うよう求めて提訴していた裁判です。男性は契約の強制は契約の自由を保障する憲法に違反すると主張していました。現行の受信料制度には様々な疑問が持たれていますが、契約して支払わなければならないということが法律判断として確定しました。今後、契約を強引にすすめてくることが予想されます。茨城県からの報告では、受信料支払いを停止している市民のマンションにきた訪問員が玄関のドアに靴を差し込んで閉まらないようにして、近所に聞こえるような大声で怒鳴るという暴力的な行為が起きています。払いたくない人には様々な理由があると思います。NHKには意欲的で優れた番組がある一方、受信料で運営される公共放送でありながら政権広報のような報道姿勢に疑問を持ちたくないと思う視聴者も多いのではないのでしょうか。判決では、契約には受信設備設置者との合意が必要であり、合意が不成立の時はNHKが裁判に訴え、判決を受けなければ受信契約は成立しないと述べ、受信契約はNHKから一方的な申し込みによって成立するというNHKの主張を退けました。業者委託で強引に徴収をすすめるのではなく視聴者に信頼される番組作りを努力することがNHKの使命だと思います。受信料を支払っている奈良県在住の市民が三次にわたって合計126名が原告団となり、NHKを相手に政治的公平、報道は事実をまげない、対立点は多角的に論点を明らかにするなど放送法遵守義務等確認請求事件として奈良地方裁判所に訴えを起しました。この歴史的な裁判の勝利を願うとともに、政治的公平などを規定した放送法4条撤廃の動きが突如として政府側から出てきており、メディアへの圧力と支配を強めようとするこうした危険な動きを許さない取り組みが急がれます。

第207回「短歌を楽しむ会」(18・4・9)

参加者三人。出稿は十一人十七首。先日から春うららの日が続いていたのに、少し肌寒い日でした。五百蔵さんが初参加です。「右向け」と言われ皆右向く時はちりり左を見てみるがいい

高橋貞雄
八百余年明恵上人は「君たちはどう生きるか」を問いかけおるぞ
川上憲一
詩吟の会いい声なんとか出るように日々の稽古にひとり精出す
月岡秀夫
躑いていいじゃないか人間だ相田みつを氏説き書残す
池永孝
涙なく口ずさめるは何時の日か「空碧くして水清き」故郷
五百蔵光彦
縁ありて共に暮らした五十年今宵もワイン妻と楽しむ
佐々木有馬
水温む小川の中の岩の上黒亀十四家族会議か
松田皓平
花吹雪道に散り敷く春の日はハンドマイクの声ももうらら
鈴木晋司
自立して生くるが最大の社会貢献とローバーの休日医者通い
福谷美智子
硫黄島の白煙遠く上りけり激戦の跡今も残して
(前回の歌の訂正)
山尾邦子
誤嚥性肺炎の夫とろみ食食みて嚥下の体操をする
山尾邦子
杉檜晩春の薔うつつと何も思えず閉じ籠もりつつ
大屋弘子
次回第二〇八回の「楽しむ会」は、五月十四日(月)二時から教育会館ななめ向かいのガットネロで行います。歌稿は四月二日までに左記宛、ハガキ・FAX・メールなどでお送り下さい。
〒583-0024 藤井寺市藤井寺二丁目6-17 山尾邦子
tel・fax 072-954-8524 mail kunchan925@outlook.jp
携帯 090 9167 3031

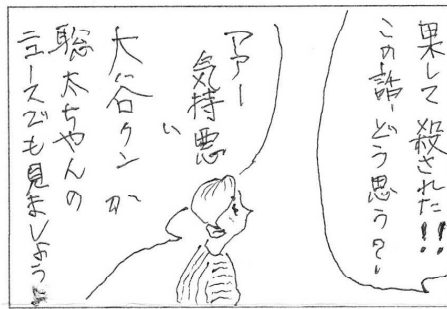
府高退教ツアーご案内

6月7日(木)～8日(金)
行き先：長野県、美ヶ原温泉
旧真田邸、松代大本営跡、満蒙開拓平和記念館を見学します。詳しくは別紙をご覧ください。

全教共済
自然災害にも安心の
火災共済
冠水汚損
見舞金
新設

府高退助氏

門田向日子(布施) NO. 170



1日(金)	11:00	菜園訪問
4日(月)	14:00	話を楽しむ会
7日(木)	8日	府高退教ツアー
11日(月)	14:00	短歌を楽しむ会
15日(金)	14:00	府高退教幹事会
23日(水)	10:00	大退教総会
20日(日)	14:00	府高退教総会
19日(土)	10:00	府高教大会
18日(金)	14:00	府高退教幹事会
14日(月)	14:00	短歌を楽しむ会
18日(金)	12:00	三千万署名街宣
7日(月)	14:00	謡歌を楽しむ会
11日(金)	14:00	シャンソンを
3日(木)	13:30	総がかり集会

菜園通信

元気で長生きの秘訣は 新鮮な有機野菜

吉竹 孝司(淀川工)

53歳の春に今の家に引っ越してから野菜作りを始めました。初めは書物を読み漁りそれなりに野菜を収穫し楽しんでいました。60歳の時に府の老人大学で園芸科の野菜作りの講座を受け基礎から学ぶ機会に恵まれ、卒業後も仲間と園芸研究会を組織し引き続き10年余り学びました。また、親戚の女性からはEM菌の研究所に紹介を受けてEM菌の応用も本格的に始めて、肥料を有機肥料に変えて、生ゴミを肥料にする等、肥料も手作りを始めました。また、「苗半作」と言って良い野菜を作る為の作業は半分は苗で決まると聞いて、全ての野菜の苗は自分で種から作るようにしました。畑にビニールハウスを作り太陽のエネルギーで3月初めから仲間に差し上げます。大人気です。3月中には畝の元肥を入れて4月下旬からゴールデンウィークには夏野菜の植付けをします。春はイチゴ、キャベツ、葉物類、えんどう、玉ねぎ、ジャガイモ、初夏からは胡瓜、トマト、ナス、コーン、カボチャ、スイカ等々手作りならではの新鮮な味は格別です。秋は秋ならでの美味しい野菜が一杯です。常時30~40種類の野菜を植えています。趣味の仲間には苺の苗をプレゼントします。我が家でも冬場にベランダに苺とレタスとネギを植えています。欲しい時にすぐ収穫できるので家族に喜ばれています。

対局の合間にさまざまな会話に恵まれました。教育現場での今昔物語。職場で囲碁を楽しむ風潮など全くなく、教師が出退勤記録のコンピューターに縛られていることや、お互いに年を取っているため健康管理にさまざまな運動をしていることなど。どんな運動がよいかということになり、最長老の土田先生による「じつとしていないでとにかく身体を動かしているこ

当面の日程

と。こちらは順当に正解が得られたようでした。



奮闘賞 三浦五段

山は、濃淡様々な緑に、芽出しの葉の赤茶色を加え、裾の桜は、山を背に、春の光をあげ、その白さが一の鳥居をくぐり、頓宮へ。かの法師は、極楽寺・高良社など参拝し、山に登る人に「ゆかし」と思ったが、「山までは見ず」に帰ったそう。その極楽寺が、火事で焼失したあと、残された鎌倉時代建立の五輪石塔、船乗りたちが航海無事を祈願したことから、「航海記念塔」と呼ばれている。高さ六メートルの巨大さに、一同びつくり。

山の下りに膝が笑ったが、ももやふくらはぎに心地よい疲労を感じて、今から「秋のハイキング」が待ち遠しくなる。まずは、解散後の生ビール。

エジソン記念碑に寄り、急な裏参道は避け、表参道から下山。木津川を渡り、堤の花見、というより花見客見物。「さくらであい館」はこの時期だけ有料というので、入館を私はとりやめ。

二月の志賀高原「府高退教スキー」の時に島田様からお誘いを受けて参加しました。初戦は強敵の東野六

持つべきものは友、男山の春の散策

浅海文雄(教育センター附属)

仁和寺の「ある法師」ではないが、この歳になるまで、石清水八幡宮に詣でたことはなかった。大学時代からの友の誘いで、四月二日の府高退教「春の散策」に参加した。朝十時、京阪八幡市駅に集まったのは、十二名。駅前のごった返す人の群れ、そのほとんどが木津川対岸の背割堤の桜見物。

ひときわ映える。高良社、安居橋、二の鳥居、そして表参道へ。途中、谷水の流れる祓谷にかかる石の神幸橋を渡る。坂を登り切ると、三の鳥居の向こうに八幡宮。社殿は寛永、徳川家光の造営による。展望台で、昼食。若葉色のモミジが小さな赤い花をつけ、桜の花びらが静かに舞う。くだんの友は、参加者それぞれに和菓子と抹茶をふるまう。「疲れがとぶ」にまさる言葉なし。花散るや石の清水に茶をたてよ。



八幡宮にて

春季府高退教団基岩大会奮闘記

三浦 久志(吹田東)

松野迅さん ヴァイオリンコンサート

6月22日(金)
13:00 & 15:30
喫茶 ガット・ネロにて
チケット ¥2500

府高退教主催で上記のコンサートを開催します。会場定員は1回25名です。チケットは総会にて販売しますが、総会に来られない方は同封のチラシをご覧ください。

優勝	土田五段
準優勝	吉田三段
敢闘賞	小山五段
敢闘賞	谷本四段